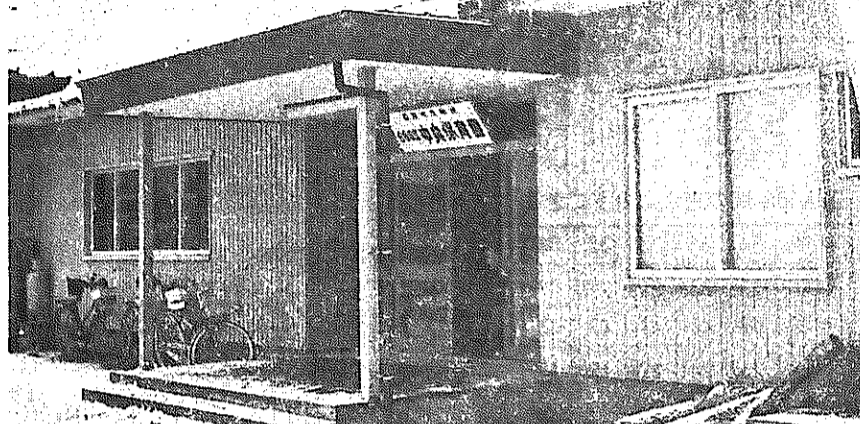


根白報

人口のうごき

(8月1日現在)	(7月中)
人口・33,698	出生・38
男・16,155	死亡・20
女・17,543	転入・46
世帯・6,446	転出・55

42年度市の台所



カット写真は42年度に建設された白根中央保育園

一般会計で赤字一千万円 退職金と八・二八水害などが要因

市は「財政状況の公表に関する条例」の定めるところにより、八月一日付けで昭和四十二年の決算（見込み）と四十三年の予算執行状況を公表しました。その報告書にもとづいて、今回は決算についてのあらましをお知らせします。

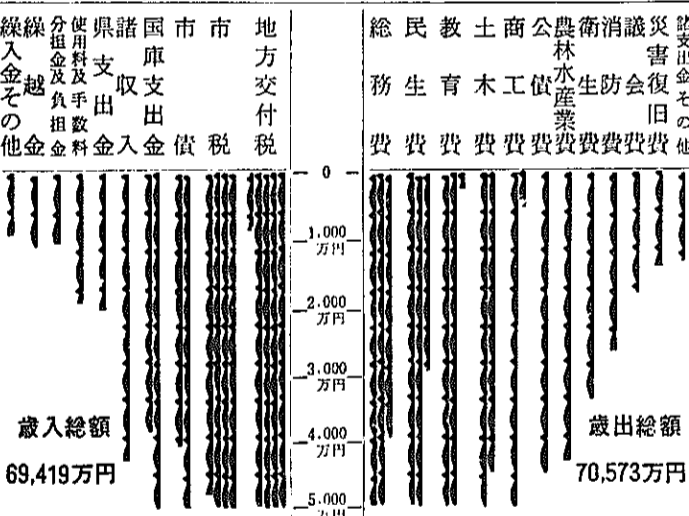
一般会計

まず切りつめられるだけ切りつめたなかで、保育園の建設や、道路の改良、舗装などの工事を計画して、五億六千八百万円をスタートした当初予算でしたが、その後数回の補正で最終的には歳入で六億九千四百万円、歳出ではさらにそれを千百万円ほど上回る七億五千万円という決算になりました。

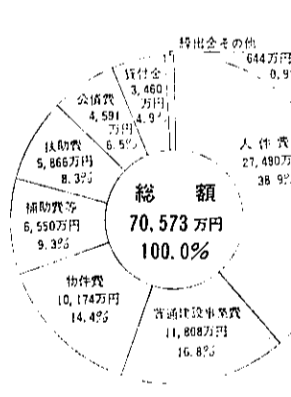
これを別表①のとおり、目的別に分類してみると、総務費で約十九億一億三千八百万円、続いて民生費の十八億

総務費	13,818
民生費	12,842
教育費	10,178
土木費	9,487
商工費	5,235
公債費	4,592
農林水産業費	4,326
衛生費	3,360
消防費	2,512
議会費	1,671
災害復旧費	1,283
諸支出金その他	1,263

(目的別歳入歳出の内訳)



(性質別歳出)



全体の三十八・九割を占めており、続いて普通建設費の一億二千八百万円(十八・八割)の物件費一億四千万円(十四・四割)などが支出の上位にランクされます。

赤字の要因

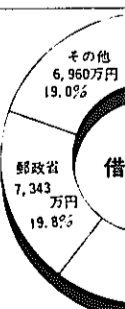
この歳出超過の要因は①職員退職金による退職金二千六百六十万円の増加、起債対象になった二千五百萬円の差額百六十万円と普通退職金の退職金七百四十万円、②八・二八水害関係で四百十六万円の、③都市計画道路事業で、四十二年の仕事を四十二年に繰り上げて四百四十万円の施事業をしたことなどにより、予定した以上の一般財源の持ち出しがあったことがあげられます。

会計別決算

一般歳入	六九、四一九
歳出	七〇、五七三
差引	一、一五四
一般歳入	一、〇一九
歳出	一、〇一九
差引	〇
国保	一八、〇四三
歳入	一八、〇四三
歳出	一八、〇四三
差引	〇
会計	一七、九五七
歳入	一七、九五七
歳出	一七、九五七
差引	〇
公債	一四、一四一
歳入	一四、一四一
歳出	一四、一四一
差引	〇
屋敷	九、四七
歳入	九、四七
歳出	九、四七
差引	〇
中央保育園建設	一、一五八
市街地舗装	一、八七〇
助骨道路整備	三、五五〇
市内各地道路整備	一、五五五
都市計画事業	一、六三七
大鷲中学校特別教室建設	三、八三三
新飯田観光果樹園建設	二、〇〇〇
市営住宅建設用地購入	二、〇〇〇
市営住宅建設用地購入	二、〇〇〇
消防施設整備	二、六八
国県道改良工事負担金	四、〇三
県立白根高等学校整備負担金	一、〇八七
地盤沈下対策事業負担金	一、一三三
黒崎中学校建築負担金	一、一五〇
塩俣橋補修工事	二、九七
農業振興融資預託金	二、七〇
産業育成資金預託金	一、一六〇
白根市ほか三カ村衛生処理組合負担金	四、二二三
白根市ほか四カ町村清掃組合負担金	五、五一

市債現在高

43・31現在(単位万円)
一般補助事業債 四、八六五
一般単独事業債 二、一四八
公営住宅建設事業債 二、一八
義務教育施設整備事業債 二、二七三
清掃事業債 六、五五
厚生福祉施設整備事業債 一、〇三六
災害復旧債 一、九五三
退職手当債 二、五〇五
市町村民税臨時減税補償債 一、五、五九
県貸付金 一、六四二
計 三六、九二二



集団稲作改善事業費補助 一、二八
産米改良施設費補助 一、六〇
大郷地区選果場設置費補助 二、〇〇
鑄物師野用水路改修事業費補助 一、一六
国土調査法に基づく地籍調査 一、〇五
八・二八水害による応急措置費 四、〇五
費 九、八五

住宅希望者を募集

県の住宅供給公社では、今年度二回目の計画として、戸頭住宅団地の分譲希望者を、次の要領で募集しています。
この分譲住宅には、住宅金融公庫からの融資が自動的につく有利なもので、今回から頭金の負担を軽くして買いやすくしようと、各種の住宅ローンを併用することができ、希望されるかたはその旨申し出て下さい。また、詳しく知りたかったら直接住宅供給公社か、市役所企画審議室へお問い合わせください。
■申し込み期限 九月二十日
■申し込み場所 住宅供給公社または市役所企画審議室
■分譲の区分 ①積立分譲 ②頭金を計画的に積立てて一年後あるいは二年後に自分のものとなる。この場合一般分譲よりも公庫の融資額が有利になります。②一般分譲 ③譲渡価格の半分を頭金として、申し込みのときと引き渡しのときに分けて払い込みます。この一般分譲は来年の七月ごろに引き渡される予定です。
■分譲予定価格 ①宅地二百平方(六十坪)付が多少のおおむね次のとおりですが、おのおの動向はあります。①木造平家建 二百五十万円、②プレハブ平家建 二百二十八万円
■住宅金融公庫の融資と償還 ①融資額は百万円程度ですが、建物の種類(木造とプレハブ)によって若干の差があります。また、償還は十八年で年利は五分五厘となっています。
■今回は同じ戸頭団地内に次のような方法で宅地だけの分譲も行ないます。
■申し込み期限 九月二十日
■募集区画 ①七区画(七戸分) ②面積 ①一區画当たり二百平方(六十坪)前後
■設備 ①電気、ガス、水道、排水完備
■価格 ①六十万円前後
■特典 ①住宅金融公庫から住宅建設資金の融資を無抽せんて受けることができます。
■申し込み及びお問い合わせ 市役所企画審議室

「わあーいほくらプールだ」とさげなげながらとびこみ、プールの完成をいかに待ちわびていたという表情で、大はしゃぎをしていました。

これは、八月十一日に行なわれた大鷲中学校プールの初泳ぎのことです。

このプールは、今年度の大きなしごとの一つとして総工費六百四十三万円をかけて六月に着工されたものです。同プールはまだ完成式を行っていませんが、ぜひこの夏から泳ぎたいという思いが、完成式の日には、プール内のお水と、浄化された水とは、循環してきます。

ぼくらのプールだ

大鷲中 小で初泳ぎ
大鷲中 小で初泳ぎ

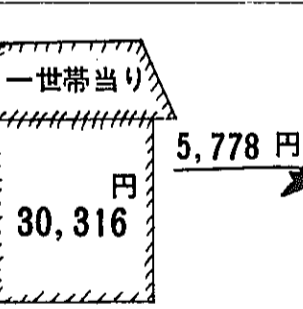


別表② (市税の収納状況)

課税種別	収入額(万円)	収納率(%)
市民税	7,026	98.2
固定資産税	7,255	96.9
軽自動車税	722	95.6
たばこ消費税	3,408	100.0
電気ガス税	1,730	100.0
入湯税	3	100.0
計	20,145	98.1

市税の収納状況

それでは財源のひとつ、市税の収納状況はどうなっているのでしょうか。別表②で見られるとおり、四十二年の市税収納率は総体で九十八・一割でした。その総額一億九千



七百六十万円を市民ひとり当たりで割ってみると、その負担額は五千七百七十八円となります。また、同じく総額を世帯数(六千四百三十九)で割ってみると一世帯当たりの平均は三万三千三百六十六円となっています。

納期限は八月三十一日まで、お忘れなく納めてください。期限を過ぎると延滞金がかかります。

市・県民税 第二期分

行政機関用地	6,051㎡
行政機関用地	202,024㎡
公共用地	9,891㎡
その他用地	12,424㎡
行政機関用地	4,895㎡
公共用地	54,656㎡
その他用地	5,407㎡
有価証券、出資金、預託金など	597万円

今回は同じ戸頭団地内に次のような方法で宅地だけの分譲も行ないます。